

2018年12月 IR説明会

— 2019年3月期第2四半期決算と今後の施策について —



2018年12月3日
株式会社ナック
東証一部 9788

目次

1. 第2四半期の実績

2. 通期業績予想と施策

3. 配当方針

4. 補足資料

この配付資料に記載されている業績目標及び契約数目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、また新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績はこの配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

1. 第2四半期の実績

1 2019年3月期 上期：連結損益計算書

(単位：百万円)

	'19.3月期 上期実績	上期計画比		前年同期比	
		'19.3月期 上期計画	達成率	'18.3月期 上期実績	増減率
売上高	37,835	40,500	93.4%	38,148	▲ 0.8 %
売上総利益	15,748	-	-	15,775	▲ 0.2 %
(売上総利益率)	41.6 %	-	-	41.4 %	+ 0.2 pt
販管費	16,952	-	-	17,337	▲ 2.2 %
営業利益	▲ 1,204	▲ 1,550	-	▲ 1,561	-
(営業利益率)	▲ 3.2 %	▲ 3.8 %	-	▲ 4.1 %	+ 0.9 pt
営業外損益	▲ 16	-	-	▲ 14	-
経常利益	▲ 1,220	▲ 1,550	-	▲ 1,576	-
特別損益	▲ 10	-	-	▲ 180	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	▲ 999	▲ 1,400	-	▲ 1,429	-

(単位：百万円)

1 セグメント別：売上高

	'19.3月期 上期実績	上期計画比		前年同期比	
		'19.3月期 上期計画	計画比	'18.3月期 上期実績	前年同期比
ク リ ク ラ 事 業	6,925	7,000	▲ 75	6,678	+ 246
レ ン タ ル 事 業	7,145	6,900	+ 245	6,783	+ 361
建築コンサルティング事業	2,427	2,700	▲ 273	2,558	▲ 131
住 宅 事 業	16,860	19,300	▲ 2,440	17,216	▲ 355
美 容 ・ 健 康 事 業	4,494	4,600	▲ 106	4,943	▲ 449
消 去 調 整 他	▲ 17	-	▲ 17	▲ 31	+ 14
合 計	37,835	40,500	▲ 2,665	38,148	▲ 313

1 セグメント別：営業利益

(単位：百万円)

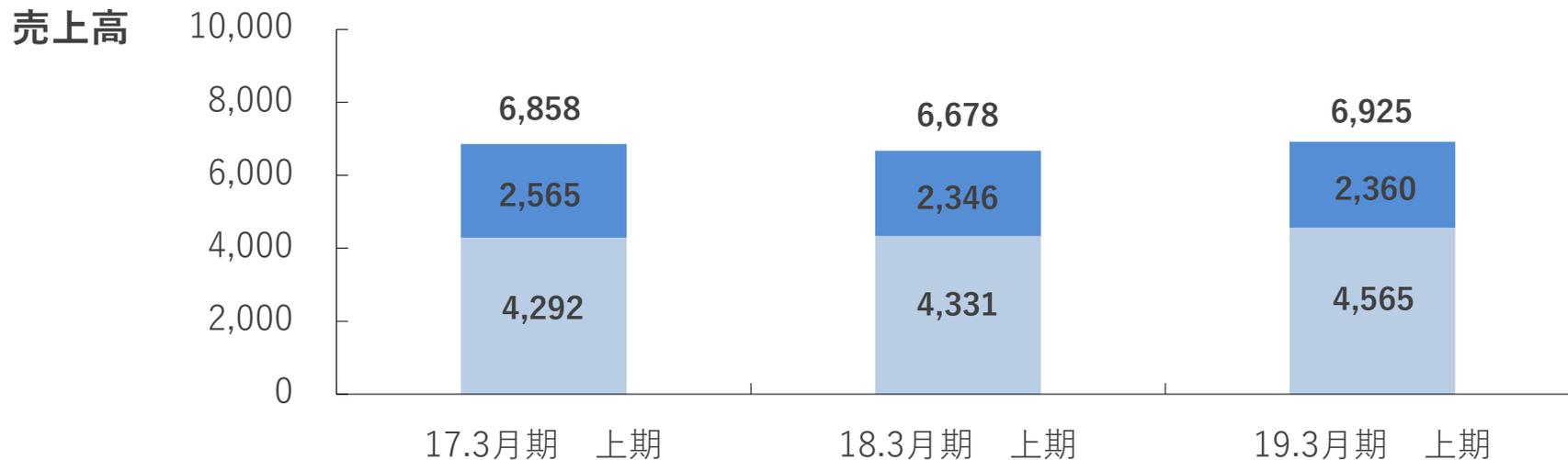
	'19.3月期 上期実績	上期計画比		前年同期比	
		'19.3月期 上期計画	計画比	'18.3月期 上期実績	前年同期比
ク リ ク ラ 事 業	458 (6.6%)	280 (4.0%)	+ 178 (+ 2.6 pt)	131 (2.0%)	+ 327 (+ 4.7 pt)
レ ン タ ル 事 業	946 (13.3%)	890 (12.9%)	+ 56 (+ 0.4 pt)	928 (13.7%)	+ 18 (▲ 0.4 pt)
建築コンサルティング事業	197 (8.1%)	250 (9.3%)	▲ 52 (▲ 1.1 pt)	239 (9.3%)	▲ 41 (▲ 1.2 pt)
住 宅 事 業	▲ 2,195 (▲ 13.0%)	▲ 1,910 (▲ 9.9%)	▲ 285 (▲ 3.1 pt)	▲ 1,974 (▲ 11.5%)	▲ 220 (▲ 1.6 pt)
美 容 ・ 健 康 事 業	▲ 99 (▲ 2.2%)	▲ 250 (▲ 5.4%)	+ 150 (+ 3.2 pt)	▲ 291 (▲ 5.9%)	+ 192 (+ 3.7 pt)
全 社 費 用 等	▲ 512	▲ 810	+ 297	▲ 594	+ 81
合 計	▲ 1,204 (▲ 3.2%)	▲ 1,550 (▲ 3.8%)	+ 346 (+ 0.6 pt)	▲ 1,561 (▲ 4.1%)	+ 357 (+ 0.9 pt)

※ カッコ内の数字は売上高に対する営業利益率です。

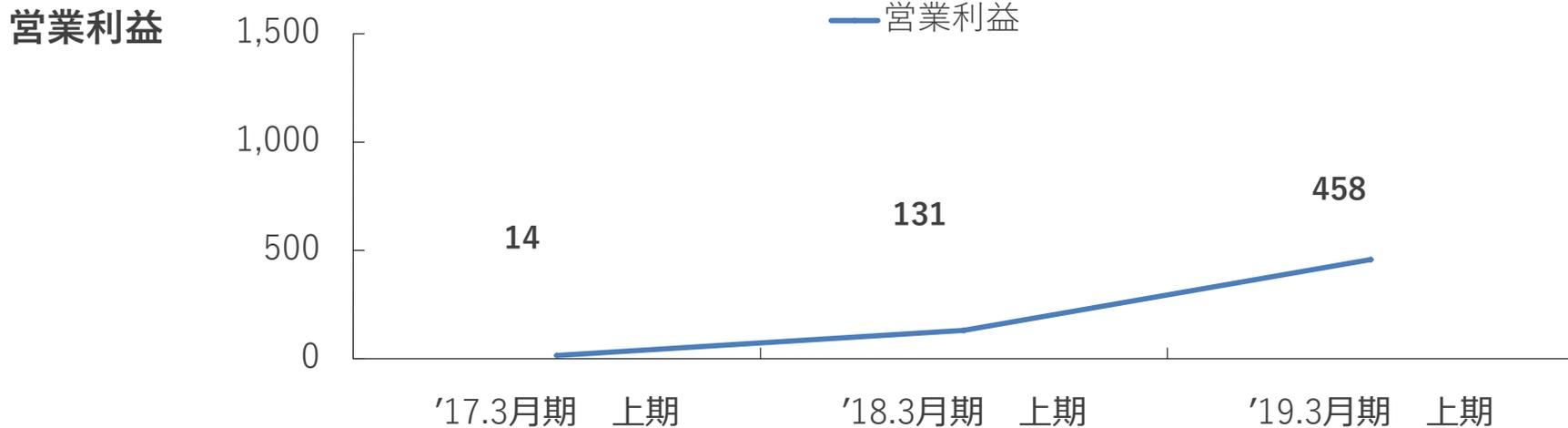
1 セグメント別業績（1）クリクラ事業

(単位：百万円)

■ 加盟店 ■ 直営店

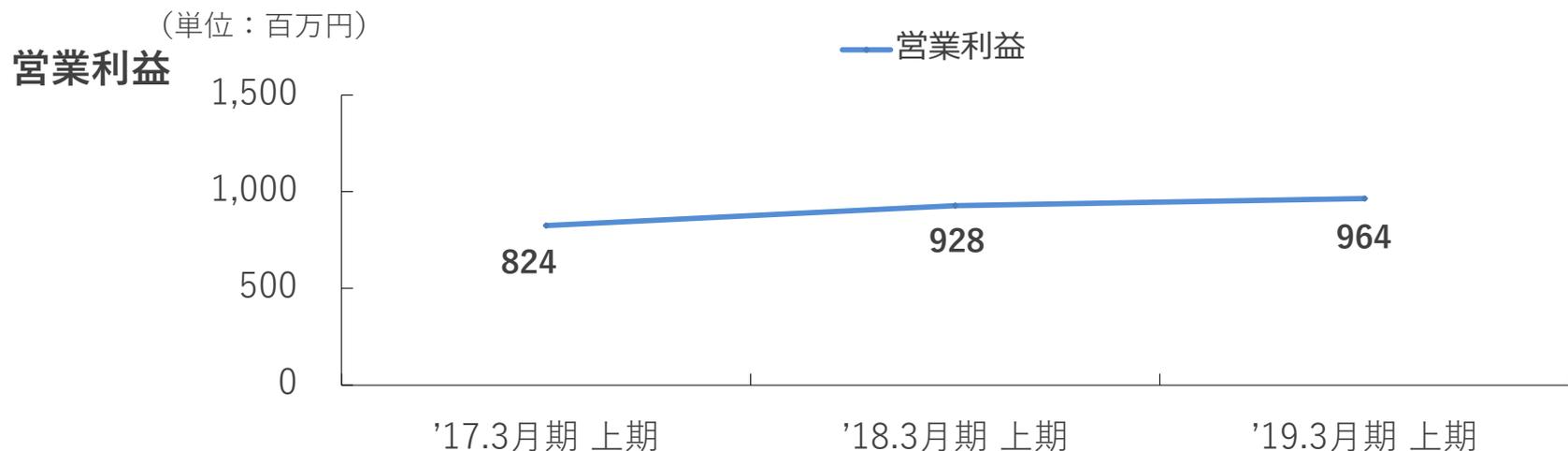
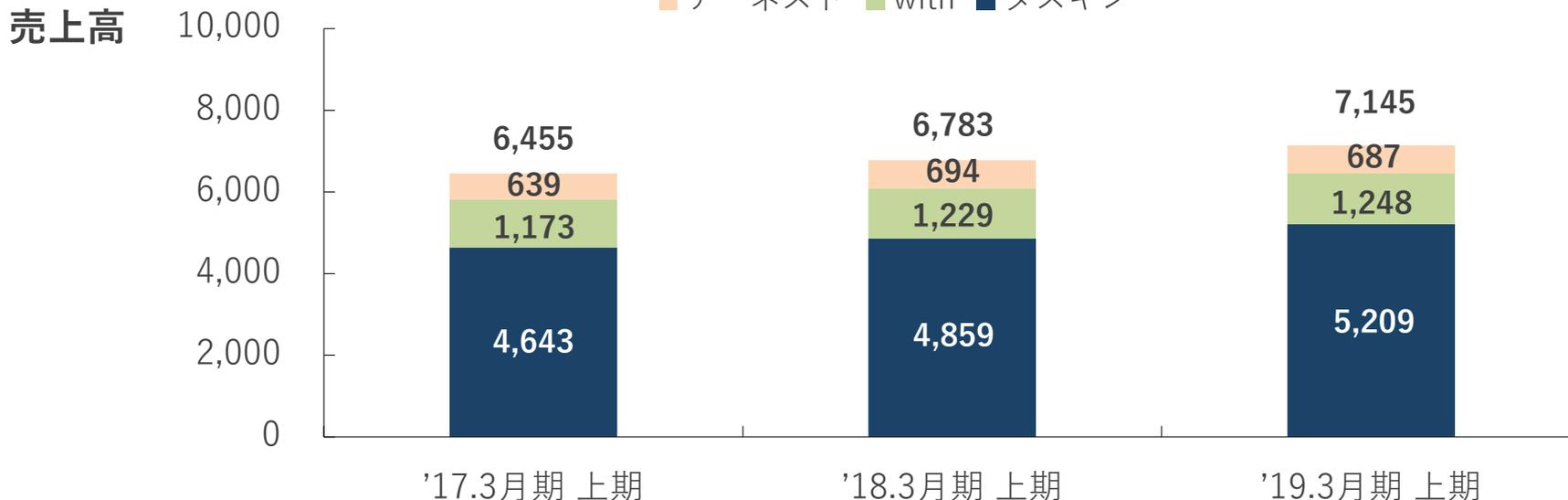


(単位：百万円)



1 セグメント別業績（2） レンタル事業

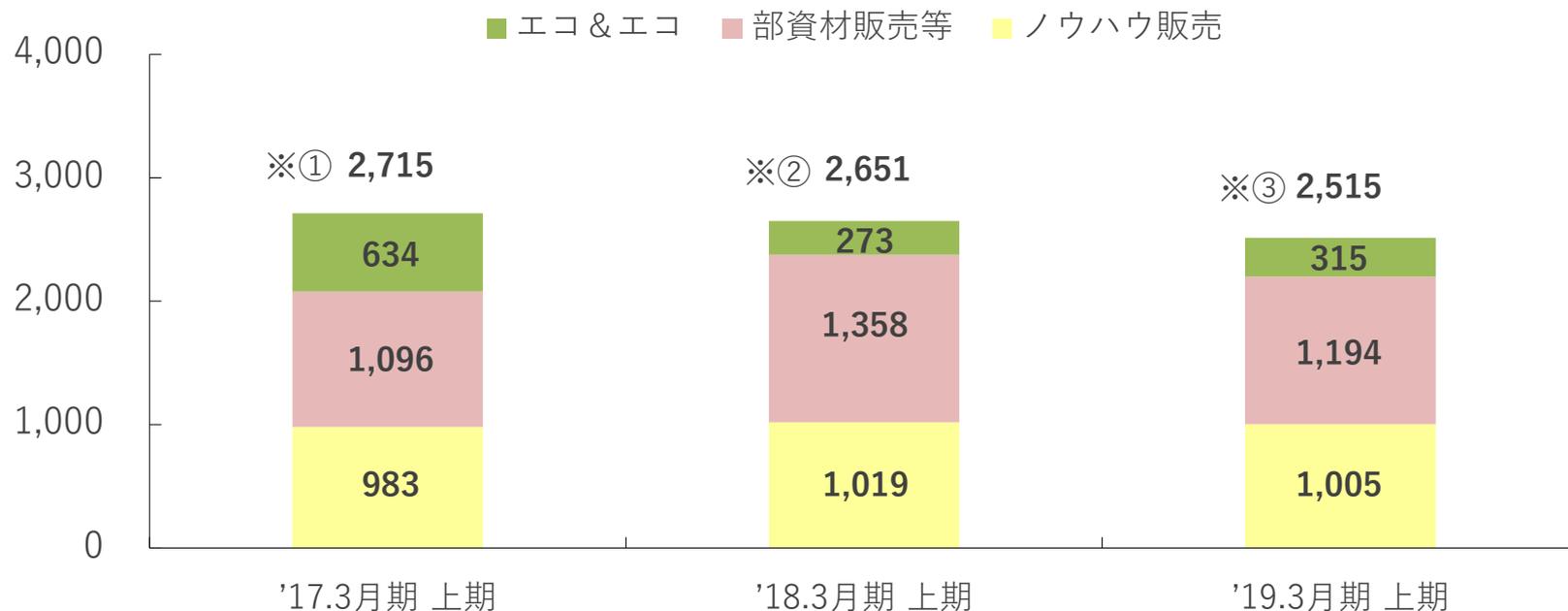
(単位：百万円)



1 セグメント別業績（3）建築コンサルティング事業

(単位：百万円)

売上高



※①セグメント内売上75百万円を含む。 ※②セグメント内売上93百万円を含む。 ※③セグメント内売上87百万円を含む。

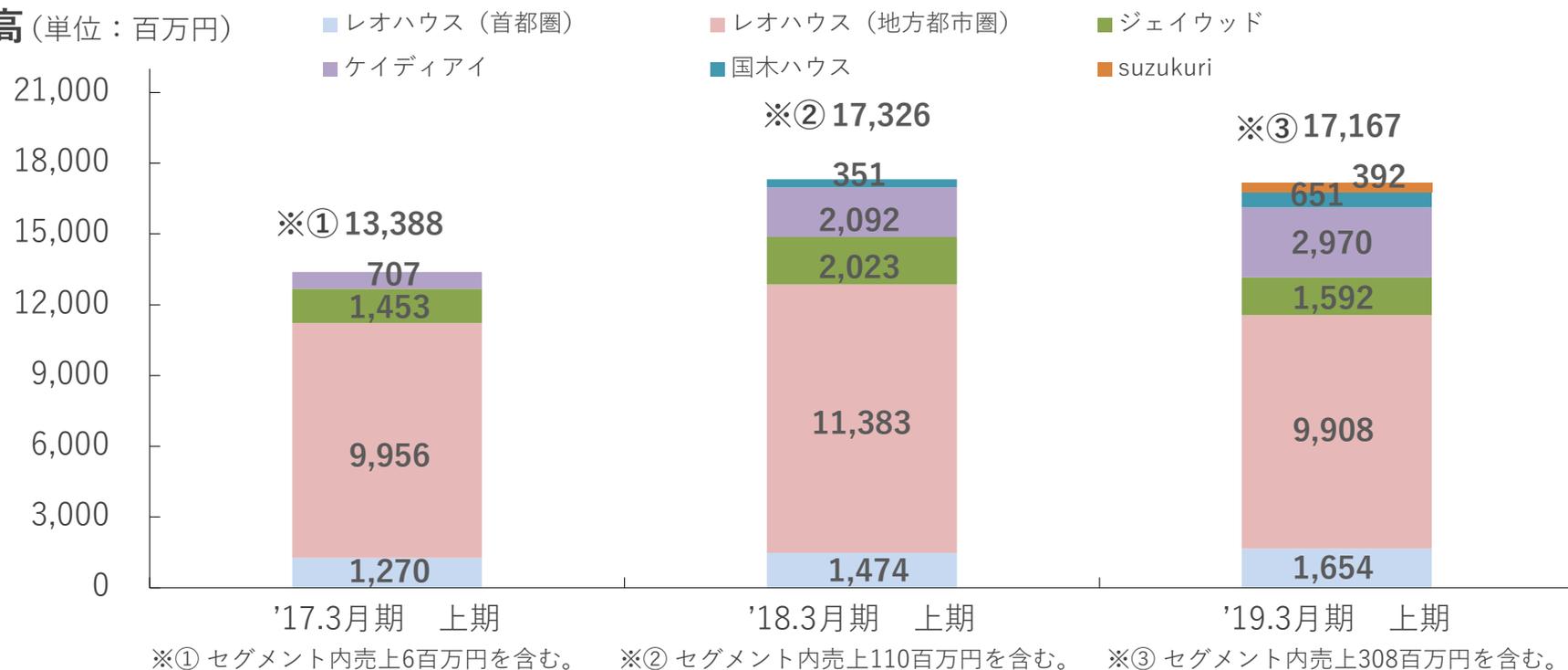
(単位：百万円)

営業利益

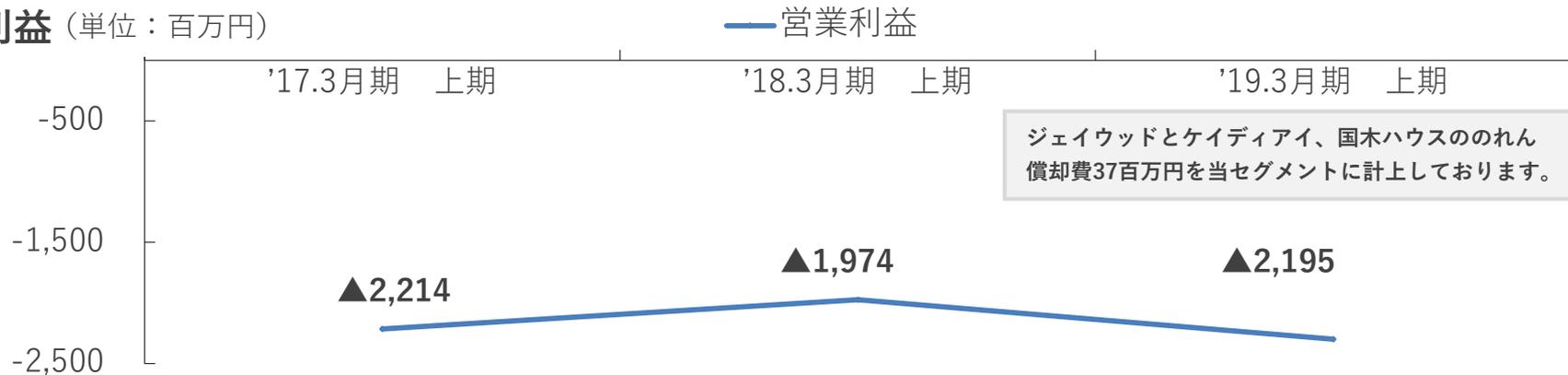


1 セグメント別業績（4）住宅事業 ①

売上高（単位：百万円）



営業利益（単位：百万円）

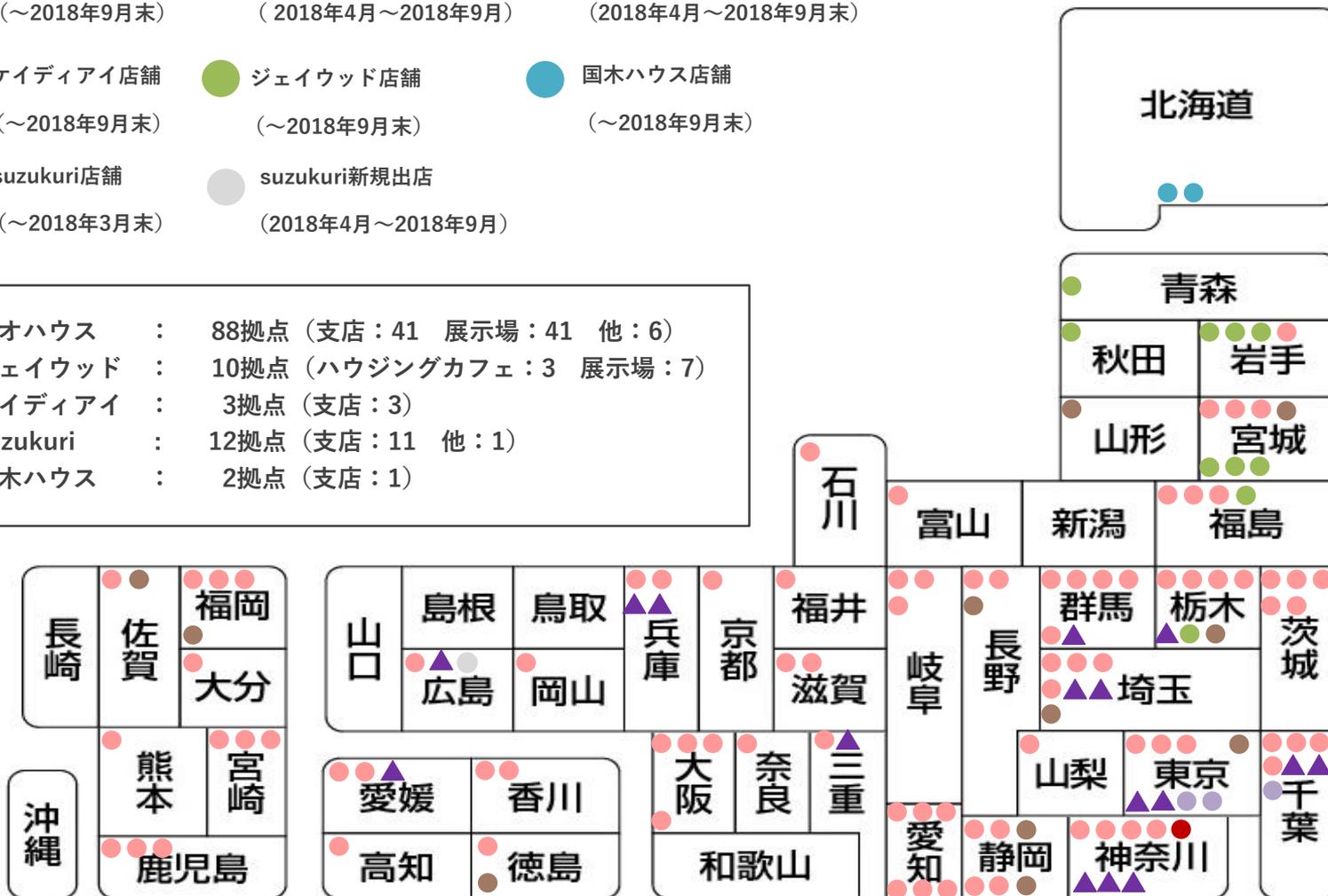


1 セグメント別業績（4）住宅事業 ②

全国115拠点（レオハウス：88拠点、ジェイウッド：10拠点、ケイディアイ：3拠点、suzukuri：12拠点、国木ハウス：2拠点）

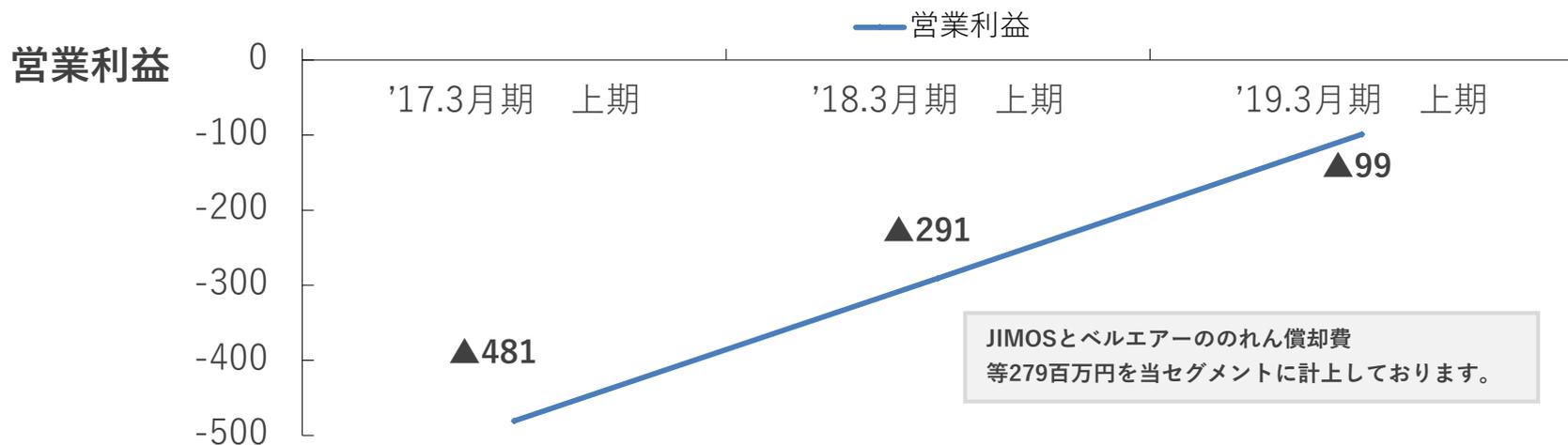
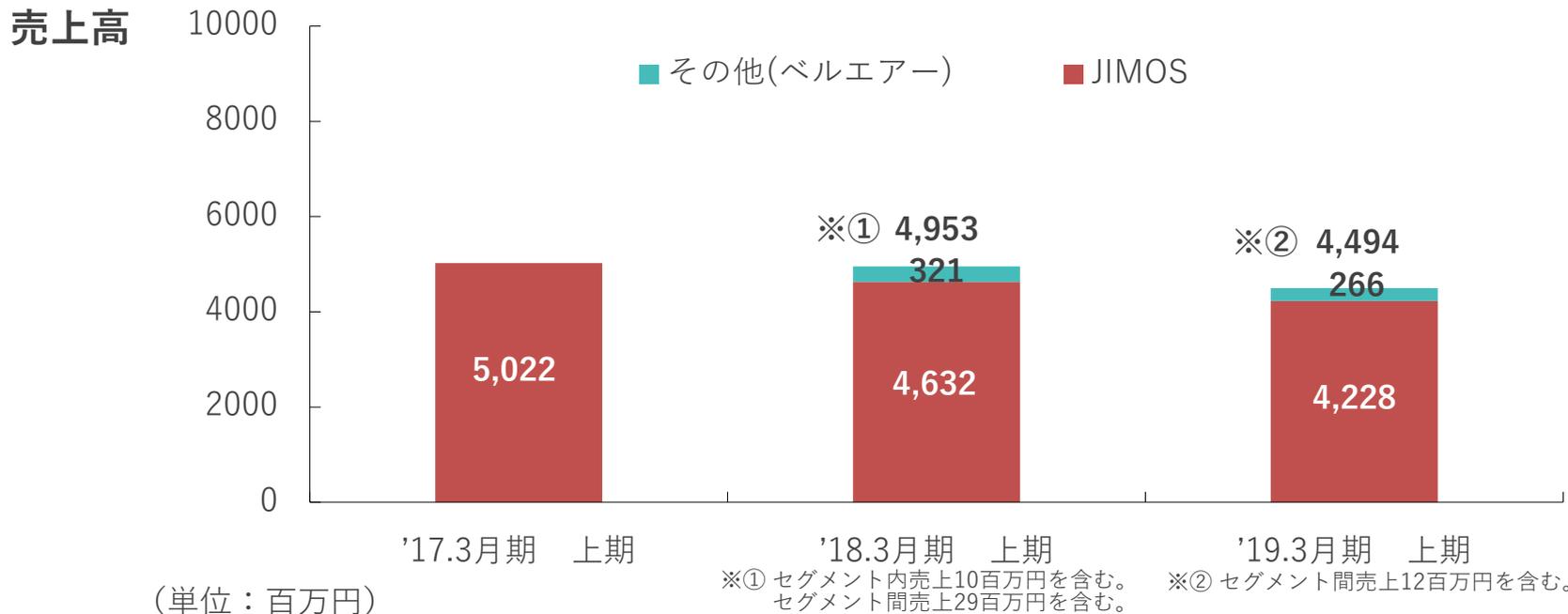
- レオハウス店舗（～2018年9月末）
- レオハウス新規出店（2018年4月～2018年9月）
- ▲ レオハウス閉鎖店舗（2018年4月～2018年9月末）
- ケイディアイ店舗（～2018年9月末）
- ジェイウッド店舗（～2018年9月末）
- 国木ハウス店舗（～2018年9月末）
- suzukuri店舗（～2018年3月末）
- suzukuri新規出店（2018年4月～2018年9月）

レオハウス	:	88拠点（支店：41 展示場：41 他：6）
ジェイウッド	:	10拠点（ハウジングカフェ：3 展示場：7）
ケイディアイ	:	3拠点（支店：3）
suzukuri	:	12拠点（支店：11 他：1）
国木ハウス	:	2拠点（支店：1）



1 セグメント別業績（5）美容・健康事業

（単位：百万円） ※2019年3月期より通販事業から美容・健康事業に名称変更しております。



1 2019年3月期 上期：連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2018年 9月末	構成比	2018年 3月末	構成比	増減額
流動資産	28,082	59.8 %	22,980	54.6 %	+ 5,102
有形固定資産	11,889	25.3 %	12,579	29.9 %	▲ 689
無形固定資産	2,398	5.1 %	2,782	6.6 %	▲ 384
投資その他の資産	4,398	9.4 %	3,773	9.0 %	+ 624
固定資産計	18,685	39.8 %	19,135	45.4 %	▲ 450
繰延資産合計	162	0.3 %	-	-	+ 162
資産合計	46,930	100.0 %	42,115	100.0 %	+ 4,814

流動負債	21,486	45.8 %	20,973	49.8 %	+ 513
固定負債	6,869	14.6 %	7,027	16.7 %	▲ 158
負債合計	28,356	60.4 %	28,001	66.5 %	+ 355
株主資本	19,333	41.2 %	14,873	35.3 %	+ 4,459
その他の包括利益累計額	▲ 758	▲ 1.6 %	▲ 758	▲ 1.8 %	▲ 0
純資産合計	18,574	39.6 %	14,114	33.5 %	+ 4,459
負債・純資産合計	46,930	100.0 %	42,115	100.0 %	+ 4,814

主な増減要因

■ 流動資産：現金・預金 + 2,636 未成工事支出金 + 1,996

■ 固定資産：建物及び構築物 ▲ 402 のれん ▲ 254

■ 流動負債：買掛金 ▲ 2,315 未成工事受入金 + 3,514

■ 固定負債：リース債務 ▲ 306

自己資本比率：39.6 %

※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結累計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

1 2018年3月期 上期：連結キャッシュフロー

(単位：百万円)

	'19.3月期 上期実績	'18.3月期 上期実績	'18.3月期 通期実績
1.営業活動によるCF	▲ 2,476	▲ 3,117	1,152
2.投資活動によるCF	▲ 170	▲ 688	▲ 905
3.財務活動によるCF	5,283	1,221	▲ 473
現金及び現金同等物の増減額	2,636	▲ 2,584	▲ 225
現金及び現金同等物の期首残高	7,261	7,430	7,430
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	56	56
現金及び現金同等物の期末残高	9,898	4,903	7,261
減価償却費	782	889	1,783

当期の主な要因

■ 営業活動：未成工事受入金の増加3,514百万円、減価償却費782百万円等による資金の増加。

たな卸資産の増加3,112百万円、仕入債務の減少2,315百万円、四半期純損失1,231百万円等による資金の減少。

■ 投資活動：貸付による支出63百万円、無形固定資産の取得による支出62百万円等による資金の減少。

■ 財務活動：株式の発行による収入5,291百万円等による資金の増加。

2. 通期業績予想と施策

2 2019年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	前期比
売上高	89,818	96,500	+ 7.4 %
営業利益	1,637	2,000	+ 22.2 %
経常利益	1,574	2,050	+ 30.2 %
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 994	600	-
年間配当	18 円	34 円	-
EPS	▲ 59.15 円	35.68 円	+ 94.83 円

» 住宅事業の建て直しを軸に、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益ともに増加を見込む。

2 2019年3月期 セグメント別：売上高予想

(単位：百万円)

売 上 高	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	増減率
ク リ ク ラ 事 業	13,158	13,700	+ 4.1 %
レ ン タ ル 事 業	13,727	14,200	+ 3.4 %
建築コンサルティング事業	5,383	6,300	+ 17.0 %
住 宅 事 業	47,492	52,500	+ 10.5 %
美 容 ・ 健 康 事 業	10,115	9,800	▲ 3.1 %
消 去 調 整 他	▲ 59	-	-
合 計	89,818	96,500	+ 7.4 %

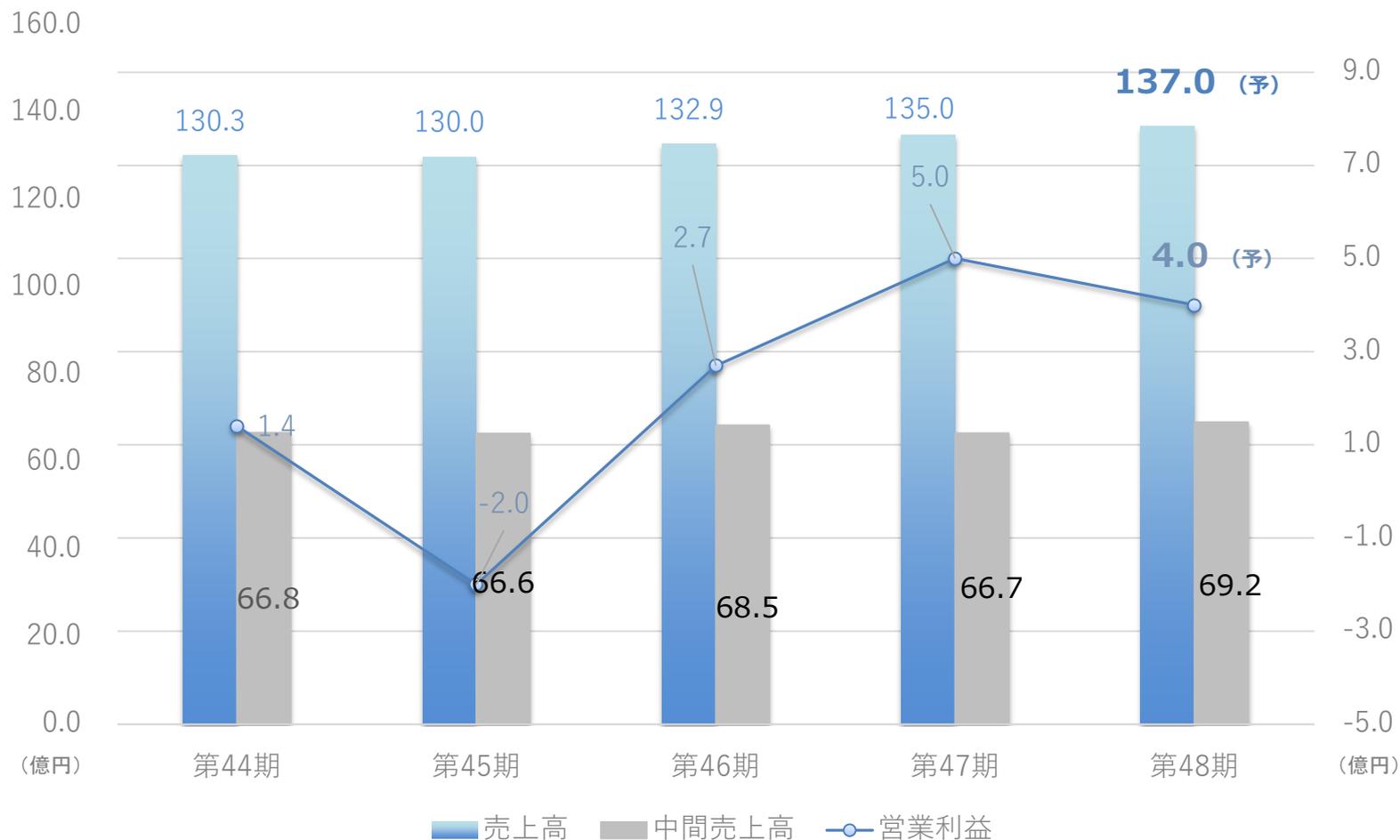
2 2019年3月期 セグメント別：営業利益予想

(単位：百万円)

営 業 利 益	2018年3月期 実績	2019年3月期 予想	増減率
ク リ ク ラ 事 業	596 (4.5 %)	405 (3.0 %)	▲ 32.1 % (▲ 1.5 pt)
レ ン タ ル 事 業	2,021 (14.7 %)	2,000 (14.1 %)	▲ 1.1 % (▲ 0.6 pt)
建築コンサルティング事業	775 (14.4 %)	755 (12.0 %)	▲ 2.6 % (▲ 2.4 pt)
住 宅 事 業	▲ 736 (▲ 1.6 %)	160 (0.3 %)	- (+ 1.9 pt)
美 容 ・ 健 康 事 業	147 (1.5 %)	80 (0.8 %)	▲ 45.8 % (▲ 0.7 pt)
全 社 費 用 等 (新規・M&Aを含む)	▲ 1,166	▲ 1,400	-
合 計	1,637 (1.8 %)	2,000 (2.1 %)	+ 22.2 % (+ 0.3 pt)

※ カッコ内の数字は売上高に対する営業利益率です。

2 クリクラ



【市場環境】

宅配水市場は、顧客獲得競争が一層激しさを増し、宅配料金値上げに伴うワンウェイ業者の収益性の悪化が懸念されるなど、厳しい市場環境が続いております。

2 第48期 施策 クリクラ事業

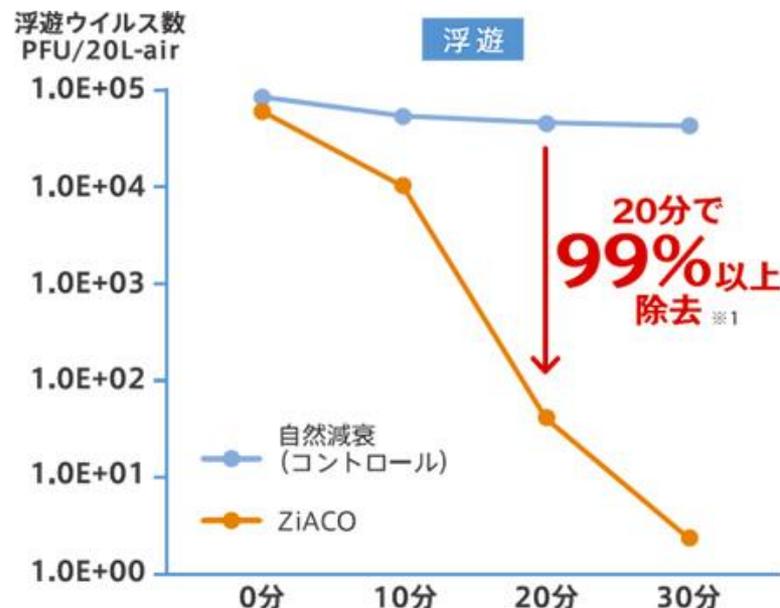
>>重点施策：新商品の販売推進



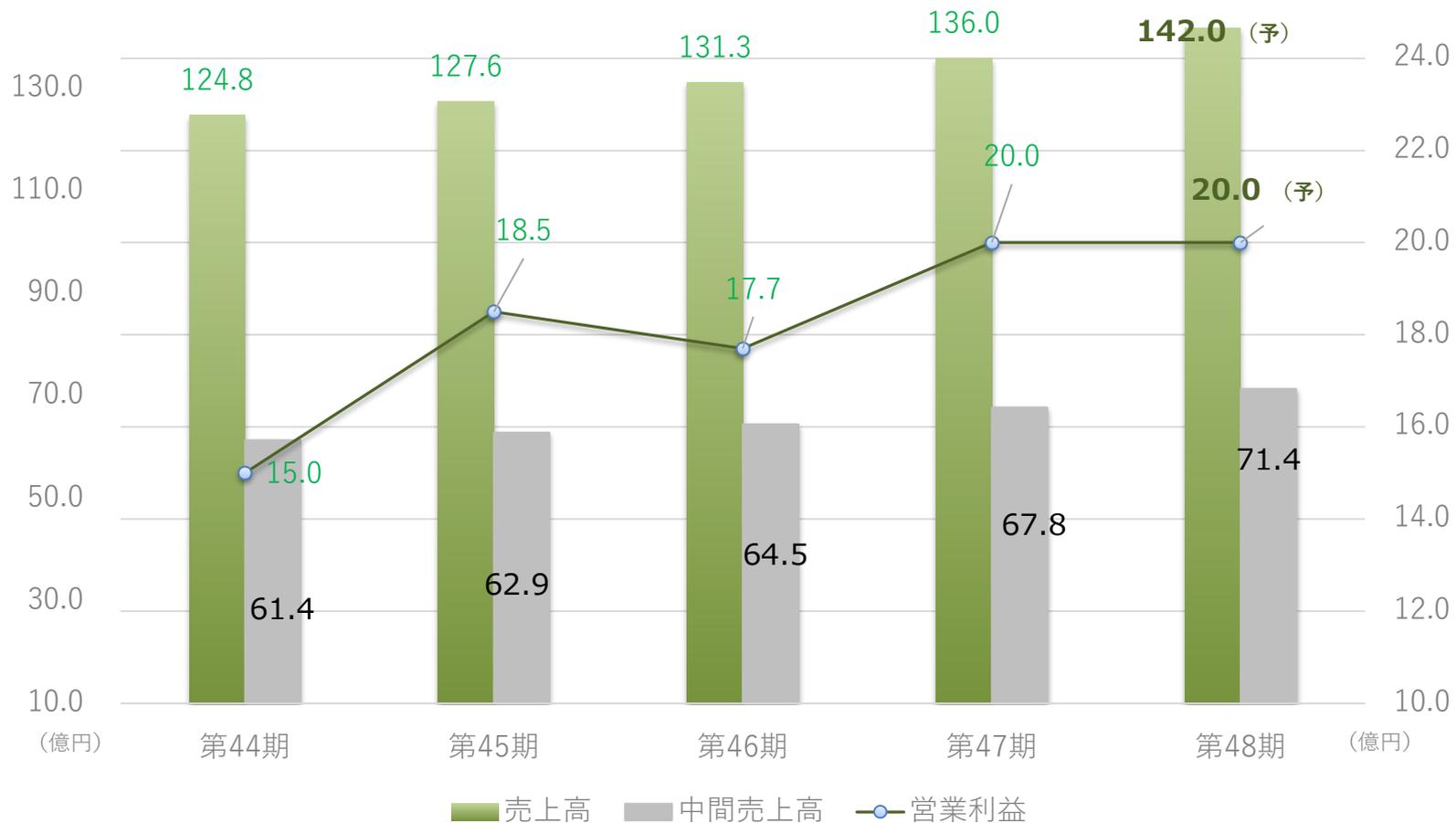
クリクラ[宅配水]

2018年10月より販売を開始した自社製次亜塩素酸水溶液による除菌・消臭システム「ZiACO（ジアコ）」の販売に注力します。

既存設備であるクリクラプラントで製造可能なため、収益率が高い事業として本格参入いたしました。



試験機関：一般社団法人 北里環境科学センター
 ※1 北生発2017_0385号 約6畳の試験空間でウイルス数の変化を測定 超音波噴霧器HM-201を【強】で実施。

**【市場環境】**

レンタル事業における市場環境につきましては、高齢化世帯や単身世帯、共働き世帯の増加による家事支援サービスの市場規模拡大が予想されますが、価格競争や異業種からの参入も増加しています。また、人材の確保が大きな課題としてあげられるため、ダスキンのブランド力を生かした販売と採用を強化します。

2 第48期 施策 レンタル事業

>>重点施策：ダスキン事業の拡大と全国展開を視野に入れた新規エリアへの出店

DUSKIN®
喜びのタネをまこう

ダスキン[レンタル商品]

2018年8月に株式会社ダスキンとの間で、資本業務提携契約を締結し、同社を引受人とする第三者割当により、新株式の発行を行いました。

今後、ダスキン社と協力して、既存事業であるトータルケアサービス部門での家事支援サービスを拡充し、新規事業として高齢者向けの介護用品・福祉用品のレンタル事業に参入します。また、介護リフォームを通じた住宅事業とのシナジーを見込んでおります。

20店舗

Health
Rent
ヘルスレント



100事業

Total Green



家事の代行
merry maids.



住まいの補修
HomeRepair



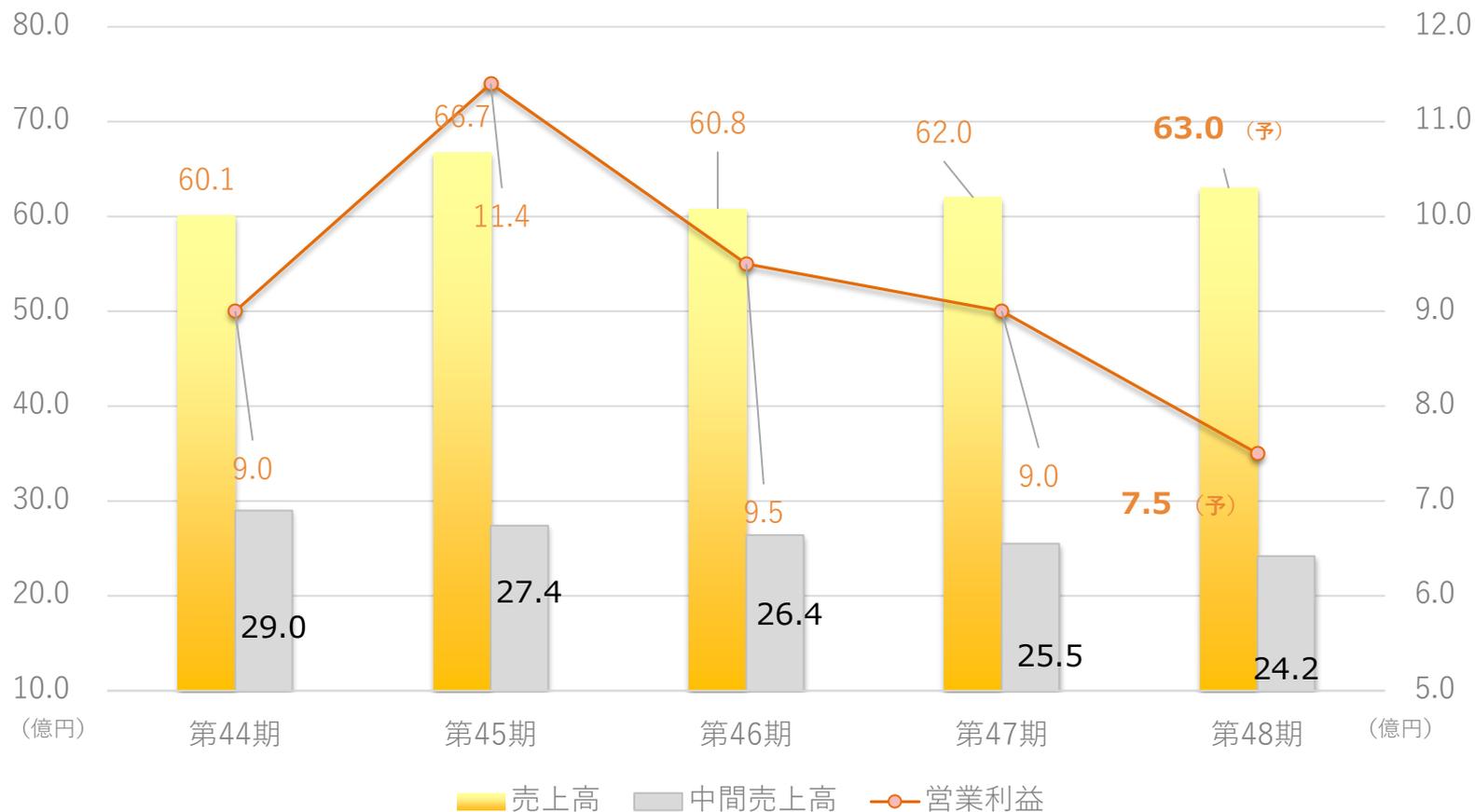
害虫駆除
TERMINIX.



プロのおそうじ
ServiceMASTER.



2 建築コンサルティング事業



【市場環境】

地場建築市場は、消費増税に向けた需要増加が見込まれているものの、慢性的な職人不足や世帯数の減少といった下押し要因により、引き続き厳しい市場環境となっております。

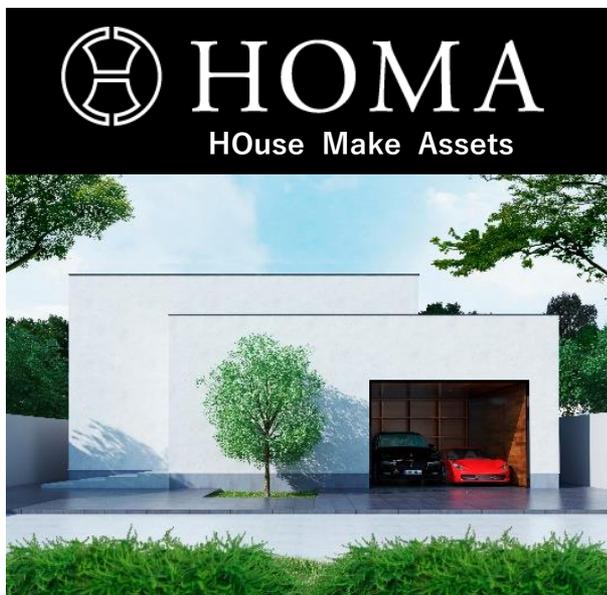
2 第48期 施策 建築コンサルティング事業

>>重点施策：ノウハウ販売での新商品の開発・販売促進

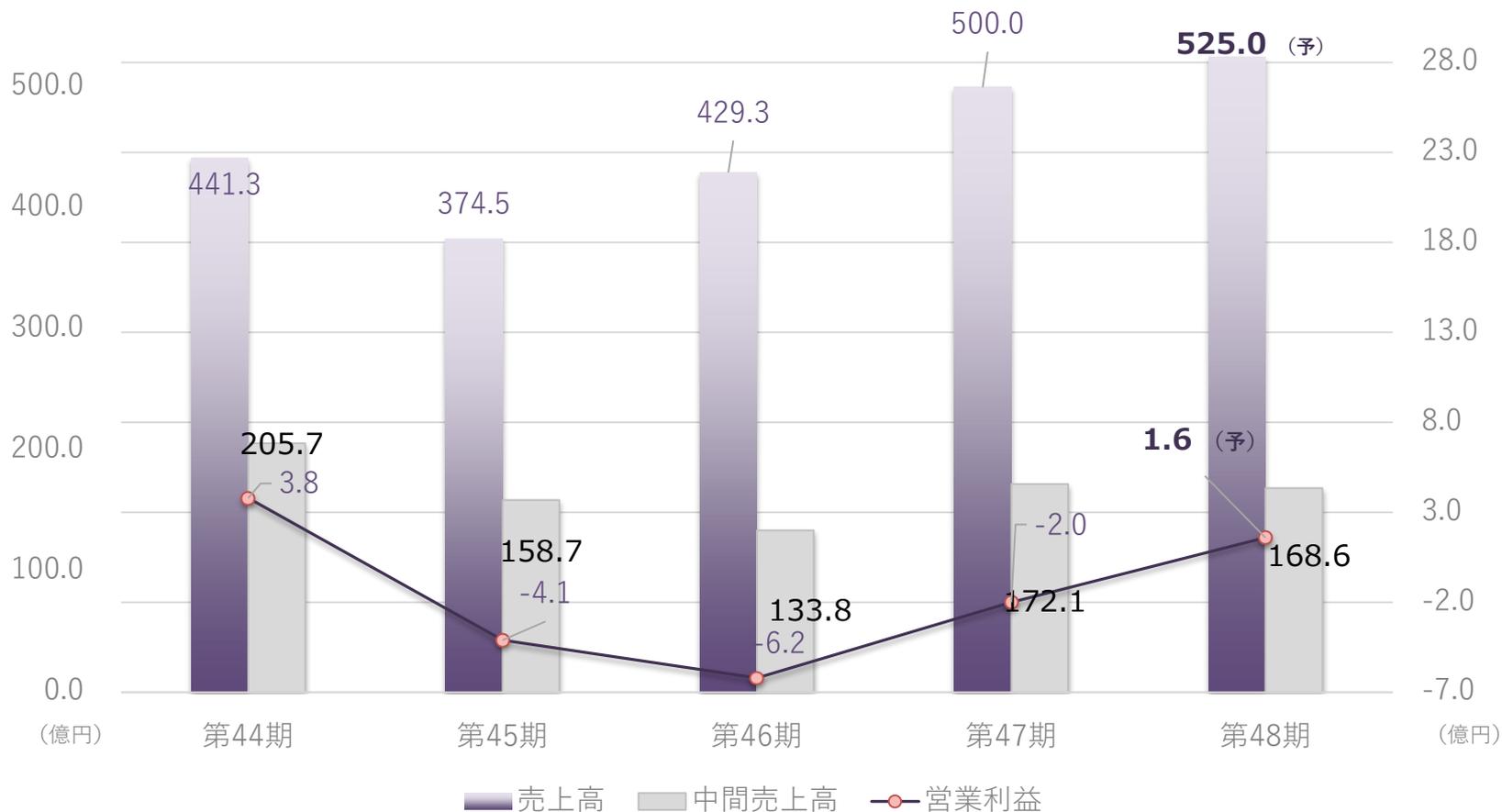


建築コンサルティング[工務店支援]

前期末に販売を開始した、全国の工務店を対象としたハイエンドなデザイン・設計支援サービスを行う「HOMA」の展開に引き続き注力します。HOMAは2018年3月より販売を開始し、現在、加盟店数は182社、今期末に250社の加盟店数を目標としております。また、第4四半期に新商品のリリースを予定しており、年度末の売上・利益の確保を目指します。



2 住宅事業



【市場環境】

住宅事業をとりまく市場環境につきましては、消費増税に向けて需要の増加が見込まれておりましたが、政府による増税後の落ち込み防止策として住宅ローン減税や住宅エコポイントが検討されており、足元では様子見ムードとなっております。

2 第48期 施策 住宅事業

>>重点施策：今期引渡物件に注力

レオハウス

レオハウス【注文住宅】

このような状況を踏まえ、レオハウスでは、受注物件の今期完工・引渡に注力するとともに、今期引渡棟数の1割強を見込んでおります建売住宅の販売により、売上・利益の確保に取り組みます。

2月、3月には注文住宅の引渡がピークを迎えるので、12月、1月、2月に建売住宅の販売に特化します。

受注高の比較

(単位:百万円)

	2019年3月期	2018年3月期	増減額
1Q受注高	7,896	7,355	+ 541
2Q受注高	8,779	8,923	▲ 144
18年9月受注残高	23,040	22,559	+ 480



オリコン日本顧客満足度ランキング
ハウスメーカー 注文住宅
調査企業数47社！実際のご利用者14,147人に調査！

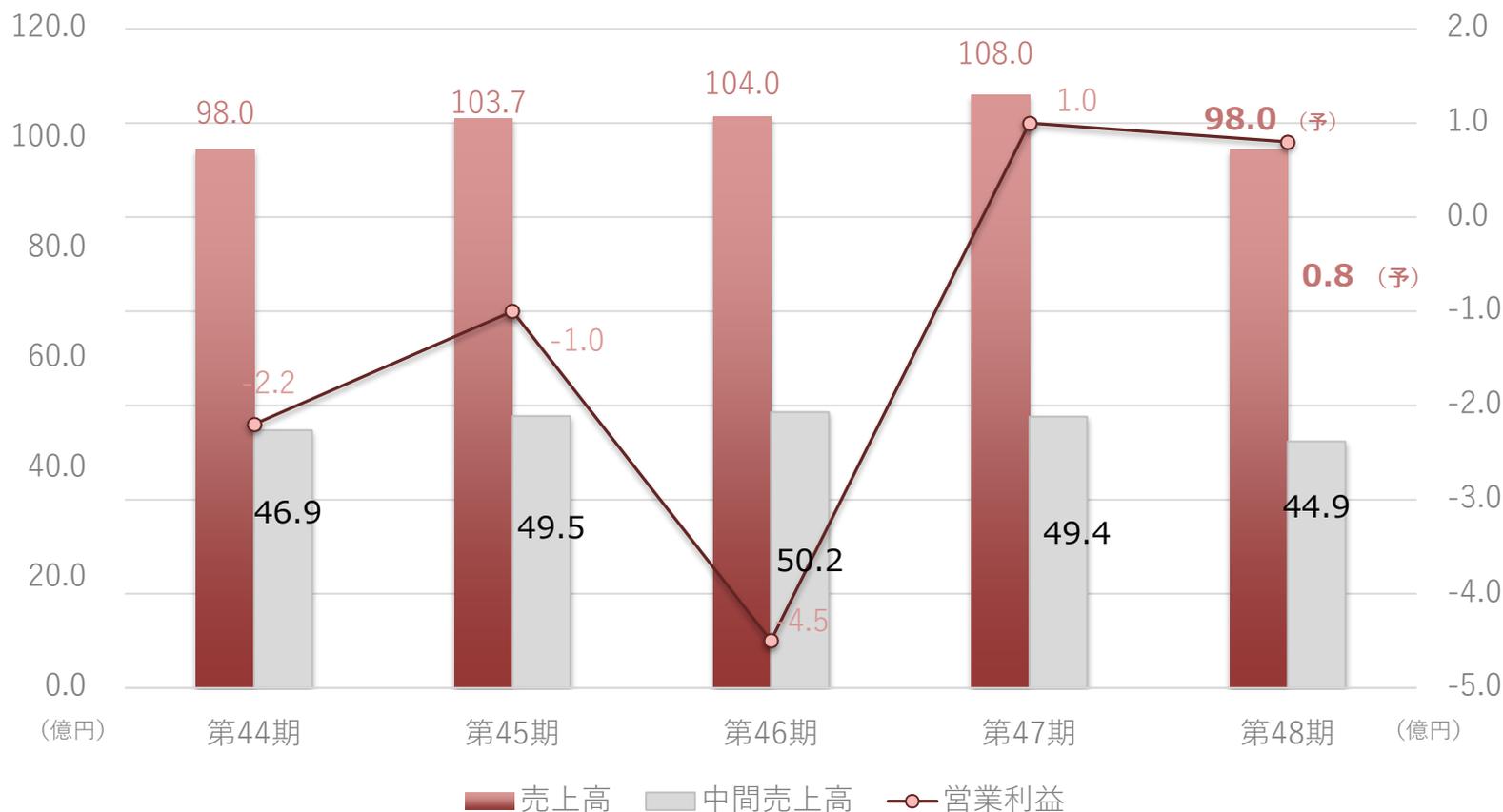
金額の納得感 満足度ランキング

レオハウス

74.42点

・担当者が熱心で相談しやすかった。また妥当な価格で、完成までの工期が早かった。(30代/女性) >>

2 美容・健康事業



【市場環境】

通信販売における市場環境については、日本国内の消費者向け電子商取引市場規模が前年比9.1%増の16.5兆円まで拡大しております。また、企業間電子商取引や個人間電子商取引においても市場規模が急速に拡大しており、一層の商取引電子化が予想されます。

2 第48期 施策 美容・健康事業

>>重点施策：海外市場への本格店舗展開・JIMOS子会社を通じての販路拡大

JIMOSでは、Web媒体を通じた新規顧客の獲得が好調に推移しておりますが、大手化粧品会社の大型新商品の影響で高額商品の販売量減少により、顧客単価が低下したこと、リピート率の低下により売上が伸び悩んでおります。今後の更なる市場拡大を図るべく、台湾における流通・小売の大手企業との提携を通じて、海外市場への本格店舗展開に引き続き取り組んでおります。また、12月1日より通販ノウハウの共有を目的としてJIMOSの子会社に加えたインフィニティービューティー株式会社を通じて、アイテムと購買層を拡大し、業績向上を目指します。

“jimos one to only one

JIMOS[化粧品・健康食品]



ECモール展開



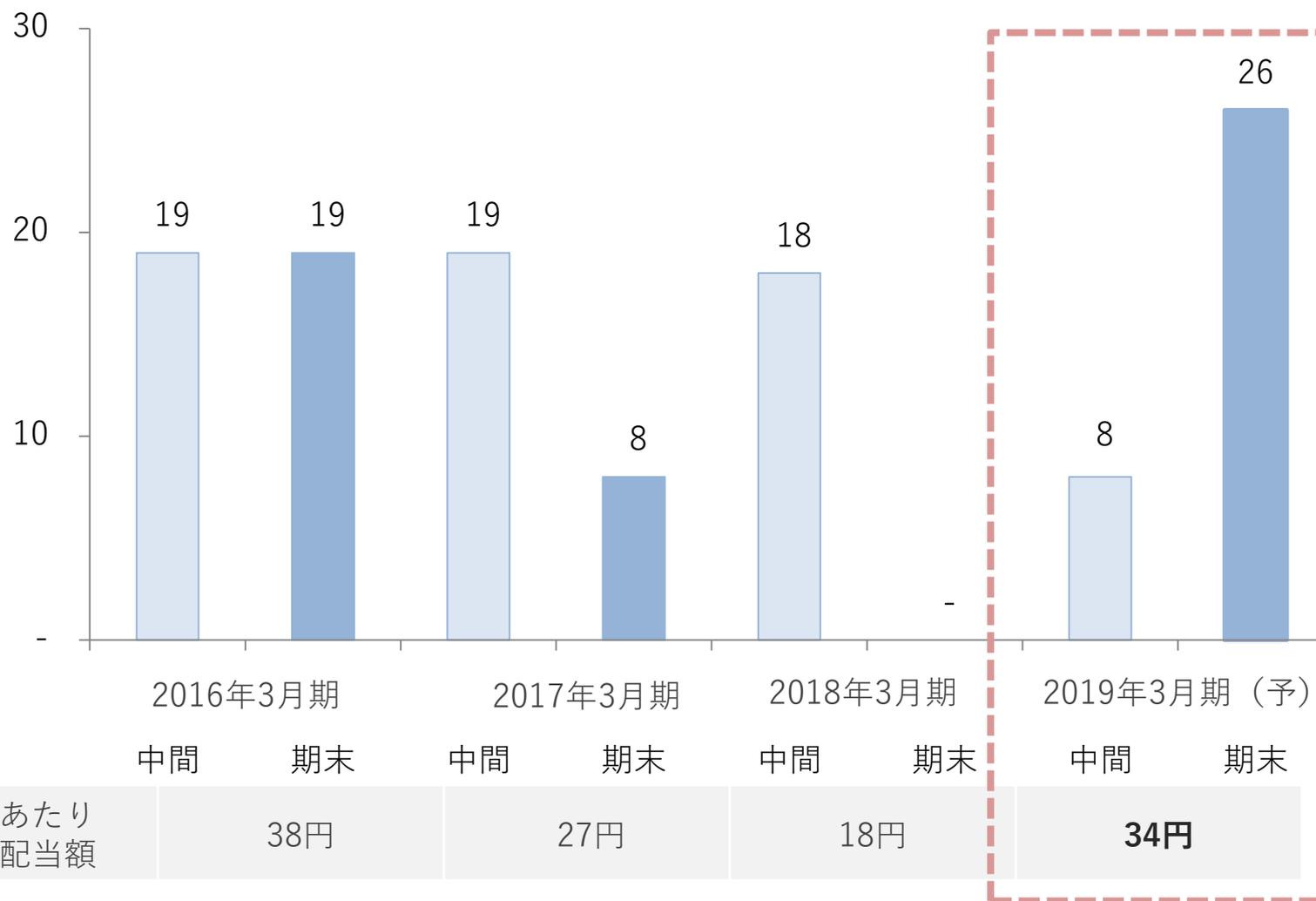
今後の海外展開



3. 配当方針

3 配当方針：純資産配当率(DOE) 4 %かつ配当性向100%以内

(単位：円)



» 中間・期末の支払割合は、従来の「1：1」から「1：3」の比率に変更。

4. 補足資料 会社概要と事業紹介

(2018年9月末 現在)

4 会社概要

商号	株式会社ナック (NAC Co., Ltd.)
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル
設立	昭和46年5月20日
代表者	代表取締役社長 吉村 寛
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ■ クリクラ事業：宅配水の製造・販売 ■ レンタル事業：ダスキンの清掃用品、害虫駆除器のレンタル、定期清掃業務 ■ 建築コンサルティング事業：建築ノウハウ、太陽光発電システムの販売 ■ 住宅事業：注文住宅の建築請負、分譲住宅の販売及びそれに付随する金融・保険業務 ■ 美容・健康事業：化粧品・健康食品・酒類等の通信販売
連結子会社	<p>株式会社レオハウス (住宅事業) 株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業) 株式会社 JIMOS (美容・健康事業) 株式会社ベルエアー (美容・健康事業) 株式会社ジェイウッド (住宅事業) 株式会社エコ&エコ (省エネ商材販売・工事) 株式会社ケイディアイ (住宅事業) 株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生) 株式会社国木ハウス (住宅事業) 株式会社suzukuri (住宅事業)</p>
従業員数 (正社員)	連結2,187名 (パートタイマー、アルバイトは除く)
資本金	6,729,493,750 円
発行済株式数	24,306,750株 (一単元：100株)
株主数	9,341名 (自己名義株式を除く総株主数)

4 主な指標（連結ベース）経営指標から

	'17.3月期 実績	'18.3月期 実績	増減
期中平均発行済株式数	16,854,157 株	16,807,436 株	▲ 46,721 株
1株当り純資産（BPS）	923.41 円	939.61 円	▲ 84.13 円
1株当り当期純利益 （EPS）	24.65 円	▲ 59.15 円	▲ 83.79 円
自己資本比率	35.7 %	33.4 %	▲ 2.3 pt
自己資本純利益率 （ROE）	2.7 %	▲ 6.7 %	▲ 9.4 pt
1株当り配当金	27 円	18 円	▲ 9 円
配当性向	109.5 %	▲ 30.4 %	▲ 139.9 pt
純資産配当率	2.9 %	2.1 %	▲ 0.8 pt

1971年 5月	東京都町田市に株式会社ダスキン鶴川設立	
1977年 8月	株式会社ナックに商号変更	
1995年 9月	日本証券業協会（現：JASDAQ）に店頭登録	
1997年 1月	東京証券取引所市場第二部上場	
1999年 9月	東京証券取引所市場第一部指定	
2001年 12月	宅配水事業「クリクラ」に進出	
2002年 2月	連結子会社（現・株式会社レオハウス）で住宅事業に進出	
2010年 3月	創業 40周年、売上高 500億円達成	
2012年 3月	株式会社アーネストを子会社化	
2013年 7月	株式会社 JIMOSを子会社化 株式会社ジェイウッドを子会社化	
2015年 4月	クリクラ本庄工場新設	
2015年 9月	株式会社エコ&エコを子会社化	
2016年 5月	株式会社ケイディアイを子会社化	
2016年 12月	株式会社ベルエアーを子会社化	
2017年 4月	株式会社suzukuriで住宅事業を開始	
2017年 6月	株式会社国木ハウスを子会社化	

4 各事業の市場におけるポジショニング

クリクラ事業

- 宅配水市場売上高シェアNo.1※① (加盟店は全国に約600社)
- 製造本数業界No.1(約1800万本)
- 業界初のHACCP認証、ecoマークを取得
- 業界初の研究開発専門センター設立

※① 2011年度～2016年度宅配水市場 販売金額ベース (株)矢野経済研究所調べ

レンタル事業

- ダスキンフランチャイズディーラー売上No.1 (約2,000社中)
- 日本初の厚生労働省承認 飲食店向け害虫駆除器「with」

建築コンサルティング事業

- ナック会員工務店 約6,000社
- 地場工務店向け「受注促進」「原価低減」支援事業
- 太陽光発電システム、スマートハウス商材などの卸販売
- 2015年9月より省エネ商材販売・工事を手がける株式会社エコ&エコを子会社化

住宅事業

- 「レオハウス」ブランドによる注文住宅の建築請負
- レオハウス '11 '12 '13 年度注文住宅 地域ビルダーNo.1
- 2013年7月より自然素材住宅を手がける株式会社ジェイウッドを子会社化
- 2016年オリコン日本顧客満足度調査ハウスメーカー (注文住宅) 女性の顧客満足度第1位等、同調査で合計3部門で1位獲得
- 2016年5月より首都圏を中心に分譲・注文住宅を手がける株式会社ケイディアイを子会社化
- 2017年4月よりマトリックスコンセプトを展開する株式会社suzukuriを子会社化
- 2017年6月より北海道で住宅事業を展開する株式会社国木ハウスを子会社化

美容・健康事業

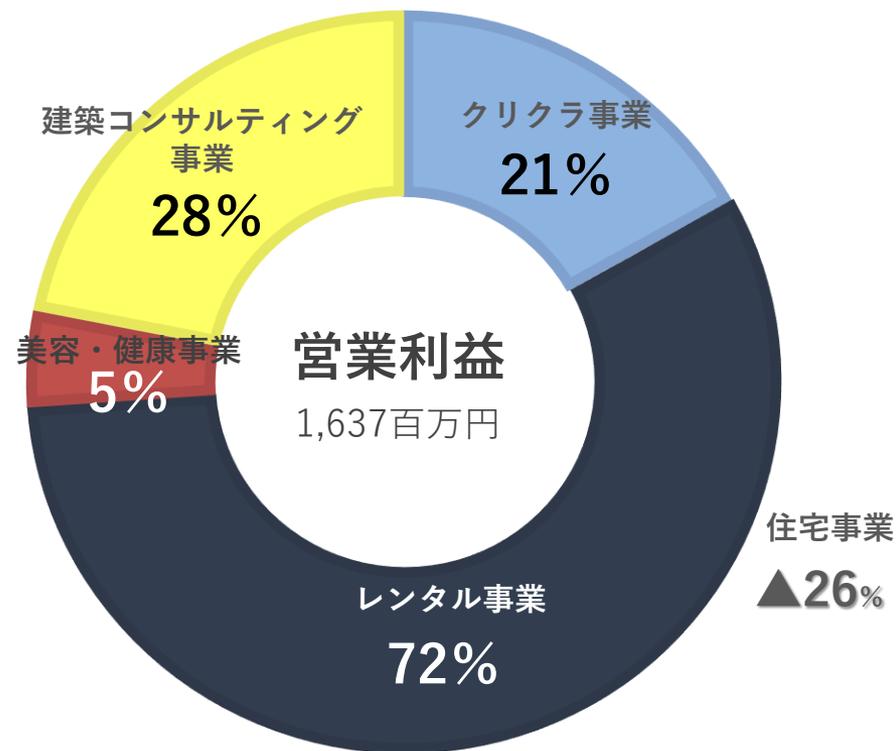
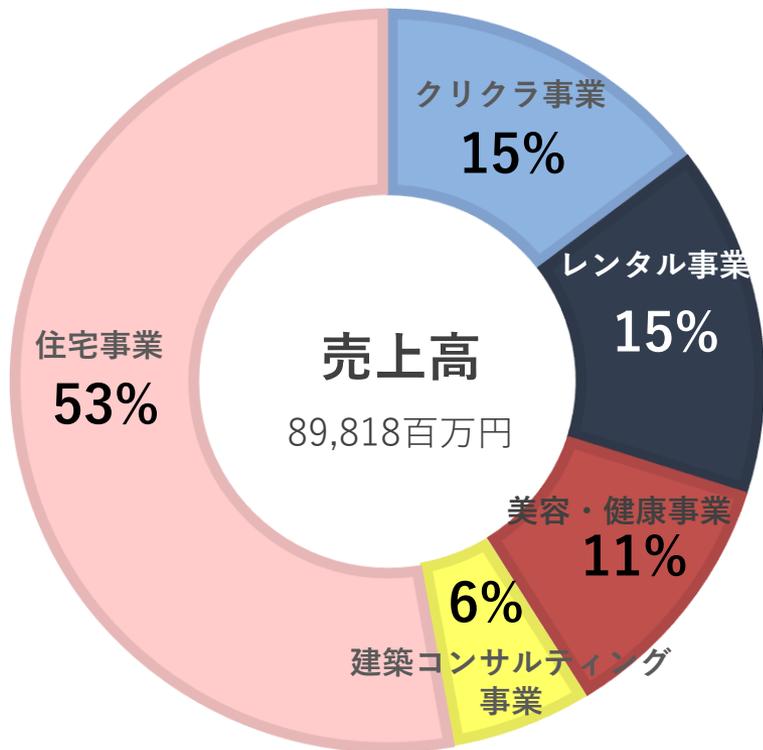
- 2013年7月、株式会社 JIMOS の子会社化により美容・健康事業参入
- 40～60代の女性を中心に、基礎化粧品が主力
- 『薬用クリアエステヴェール』美容液ファンデーション市場で14年連続売上 NO.1を獲得!
- 2016年12月より栄養補助食品 (サプリメント) を手がける株式会社ベルエアーを子会社化

4

売上高・営業利益構成比（18.3期実績）

- クリクラ事業
- レンタル事業
- 美容・健康事業
- コンサル事業

- クリクラ事業
- レンタル事業
- 美容・健康事業
- コンサル事業

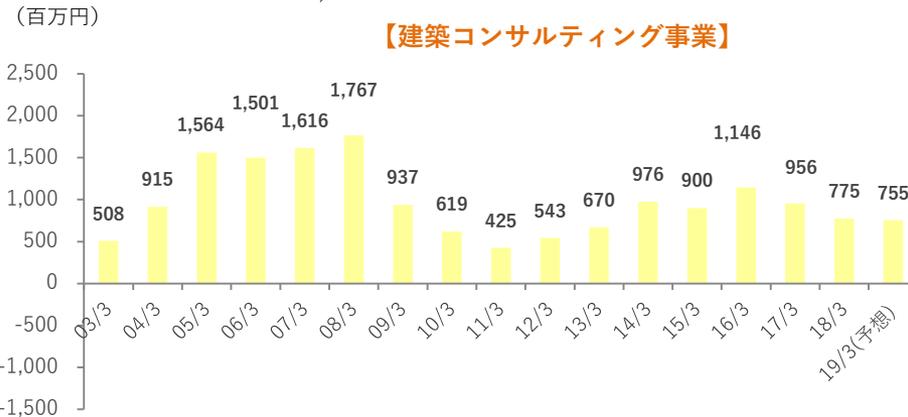
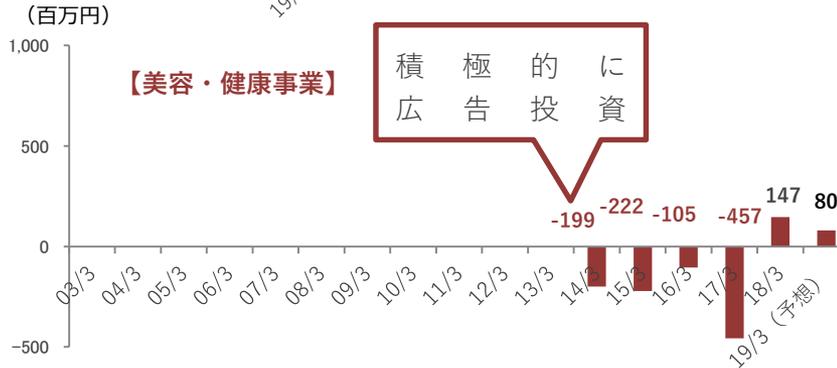
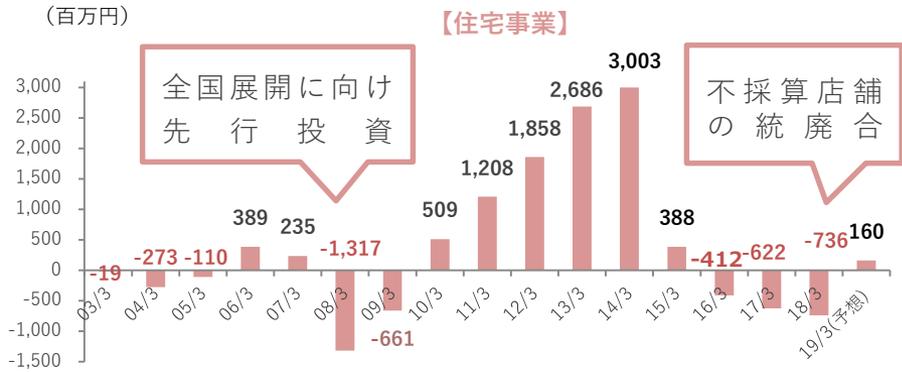


売上高営業利益率

※本社費は除外しています

クリクラ事業	レンタル事業	建築コンサルティング事業	美容・健康事業	住宅事業	全社
4.5%	14.7%	14.4%	1.5%	▲1.6%	1.8%

4 セグメント別営業利益の推移



➤ 安定したレンタルと建築コンサルティングを基盤に、積極的に投資をして成長を目指します

Best Communication
NAC